



中部農林だより

No. 35(令和3年11月)
宮崎県中部農林振興局
宮崎市橘通東1-9-10
(電話)0985-26-7278

元気の芽



台風14号

宮崎市内海地区で土砂災害発生

令和3年9月16日(木)、本県に接近した台風14号による大雨の影響で、宮崎市内海地区において山腹が崩落し、土砂が国道220号及びJR日南線に流出しました。

国道220号は全面通行止めとなっておりましたが、管理者である国土交通省宮崎河川国道事務所による24時間体制での復旧工事により、10月20日(水)、34日ぶりに全面通行が再開されました。また、JR日南線についても、管理者であるJR九州により、年末までの全線運転再開を目指して工事が進んでおります。

今後、降雨等による山腹斜面の拡大崩壊や浸食防止を図るため、復旧工事を進めていきます。

[林務課]



【災害の概要】

災害日時：令和3年9月16日(令和3年台風14号)
気象状況：最大24時間雨量 315.0mm
(9月15日14時~16日14時)
最大時間雨量 62.0mm
(9月16日10時~11時)



山腹崩壊状況全景



山腹崩壊による国道220号及びJR日南線の閉塞状況



国土交通省による崩壊土砂の除去



現在の国道220号

鳥インフルエンザ防疫研修会

10月22日（金）、宮崎県防災庁舎において、高病原性鳥インフルエンザ防疫研修会（主催：中部地方連絡協議会）が開催され、中部管内の県出先機関や市町、JA等の新人職員等が参加しました。

今回の研修では、①肉用鶏・採卵鶏の飼養形態別の防疫措置方法、②昨年度の課題を踏まえた消毒ポイントでの作業等を中心に、万が一、鳥フルが発生した際に迅速に対応できるよう宮崎家畜保健衛生所・中部農林振興局職員による説明が行われました。

また、消毒ポイントで使用する動力噴霧機や発電機を出席者が実際に操作し、消毒方法の確認を行いました。

出席者からは、「今回の研修を踏まえ、鳥フルが発生した際は、的確な防疫作業に従事したい」との声があり、有意義な研修会になりました。

昨年度は、高病原性鳥インフルエンザが県内で12例、中部管内でも2例の発生がありました。今年度も、近隣諸国での発生や国内野鳥からウイルス検出が確認される中、11月10日に秋田県で今季初となる鳥フルが発生したほか、鹿児島県での発生も確認されており、県内への侵入リスクが高い状況にあります。

皆さんも、より一層の家畜防疫の徹底をお願いします。
[農畜産課]



研修会の様子



動力噴霧機の操作説明

★生活の基本ルール★
うがい・手洗い・手指消毒・
靴底消毒←追加！



岩切治俊氏が「黄綬褒章」受章

宮崎市で畜産業を営む岩切治俊氏が、令和3年秋の褒章で黄綬褒章を受章されました。

岩切氏は、宮崎市佐土原町で家族や従業員と肉用牛繁殖経営（繁殖雌牛120頭）をされています。また地域の水田等を活用し、約19haで飼料作物を生産されています。

就農当初から、県内で普及が始まった飼料稲の栽培に取り組み、繁殖雌牛に給与する粗飼料自給率100%を実現されています。飼料稲の収穫及び調製のために、当時先進的にコンバイン型専用収穫機及び自走式ラッピングマシンの導入を行い、現在ではドローンによる防除等を通じて作業効率を向上させています。

さらに、粗飼料のみならず濃厚飼料についても自給化を進めるため、県内でいち早く飼料用米の生産に取り組みられました。関係機関（県、民間企業）と連携し、独自で導入した粉碎機を活用しながら、消化率の良い飼料米ソフトグレインサイレージの調製を実現するなど先導的役割を果たされており、地域のみならず県全体の模範となるリーダー的存在です。数年前からは、今後を見据えて、ソフトグレインサイレージを利用した肥育牛生産も始められています。

また、中部地区の農業経営指導士としても、地域農業の発展のために御尽力いただいています。

[農業経営課]



黄綬褒章を受章された岩切氏

今後とも一層の御活躍を祈念いたします！

買う前に 気をつけて見よう 食品表示

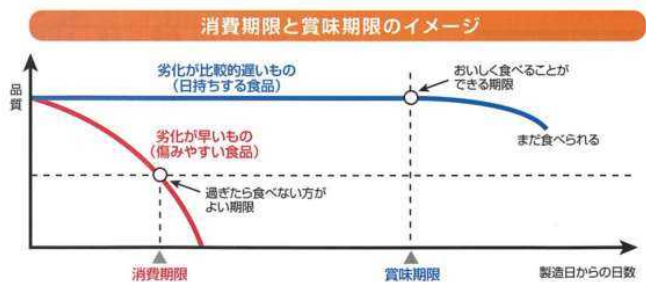
中部農林振興局では、宮崎県食の安全・安心推進条例に基づき、管内の農産物直売所、県域のスーパーなどを対象に、食品表示の適正化を図る巡回調査を行っています。

今回は、消費者である皆さんに、買い物の際見ていただきたい「表示」のポイントをお伝えします。

Lock On 消費期限と賞味期限

加工食品等を買ったとき、消費期限又は賞味期限が書かれていると思います。品質が急速に劣化する食品には「消費期限」、それ以外の食品には「賞味期限」を表示することになっています。

消費期限は劣化が早いので、期限を過ぎたものは安全のためにも食べないほうが良いです。一方、賞味期限は、美味しく食べることができる期限です。期限後直ちに食べられなくなるというわけではありません。



※消費期限や賞味期限は、未開封の状態、保存方法に表示されている方法で保存した場合の期限です。開封後や決められた方法で保存していない場合には、期限が過ぎる前であっても品質が劣化していることがあります。

※消費者庁パンフレットより

日本全国で年間600万トン、1人あたり毎日お茶碗1杯分出ている「食品ロス」を減らす意味でも、食べられるのに捨てているものがないか、今一度自分の生活を振り返ってみましょう。

Lock On 生鮮食品と加工食品

野菜・肉などの生鮮食品と、茶・お菓子などの加工食品では、表示ルールが異なります。その食品が生鮮食品なのか加工食品なのか、わかりにくいものもありますので、ここでは間違いやすい例を見ていきましょう。

【農産物】

- 単品の野菜を切断したもの（カット野菜） → **生鮮食品**
- 複数の野菜を切断して混ぜ合わせたもの（サラダミックスなど） → **加工食品**

【畜産物】

- 豚バラと豚モモを切断して一つのパックに包装したもの → **生鮮食品**
- 焼き肉のたれを混合した食肉（味付けカルビや、たれ付き焼き肉セット） → **加工食品**

【水産物】

- マグロ単品の刺身 → **生鮮食品**
- 複数の種類の刺身を盛り合わせたもの → **加工食品**

※加工食品にこのような一括表示があるか見てみましょう↓

一括表示の様式（食品表示基準別記様式1）

名称
原材料名
添加物
原料原産地名
内容量（又は固形量、内容総量）
消費期限（又は賞味期限）
保存方法
原産国名（輸入品の場合）
製造者（又は販売者、加工者、輸入者）

食の安全・安心を守るため、皆さんもスーパーや直売所でお買い物をする時は、表示が正しくされているか、ぜひ「見て」ください。

木森頭首工の改修工事が知事賞に輝く ～令和3年度優良工事表彰～

県では、環境森林部、農政水産部及び県土整備部が発注し完成した建設工事について、工事成績が優秀であり、かつ、他の模範となる取組を行っている工事を「優良工事」として表彰しており、知事賞、各部長賞、各発注機関長賞が贈られます。

中部農林振興局発注工事では次の工事が選ばれ、令和3年8月26日（木）に表彰式が行われました。

	受賞者	工事内容	地区名	工事場所
知事賞	日栄建設（株）	頭首工改修工事	木森	綾町大字入野
中部農林振興局長賞	（株）長友組	山腹法面工事	北原田	宮崎市高岡町

知事賞

【平成31年度 ため池等整備事業(河川応急) 木森地区 1工区】

綾南川に設置された木森頭首工（水田用水路に水を取り入れるための堰）は、劣化により水漏れが発生していたため、堰の上流部に水をシャットアウトするための鋼矢板を打ち込みました。

アユ稚魚の遡上を妨げないよう工事を出される泥水を浄化したり、河川の流量を維持するために工事方法を工夫するなど河川環境の保全を図りました。また、近隣住民や堤防を散歩する人のために工事内容を説明する看板を現場に設置し、見学者には丁寧に説明したり現場周辺の清掃を実施するなど、地域へ配慮しながら進めました。また、鋼矢板打ち込みにおいては地盤が硬く難航しましたが、高い技術力で克服して無事完成させました。



知事賞：日栄建設（株）

中部農林振興局長賞

【平成31年度 林地荒廃防止事業 北原田】

台風によって山肌が崩れて土砂が人家へ流入する被害が発生したため、斜面を安定させる工事を実施することになりましたが、人家裏の急傾斜地という厳しい現場条件で、なおかつ、ここでは牛の繁殖が行われており、騒音に敏感な牛への対策も必要でした。

狭く切り立った現場で、作業員のみならず斜面下の住民の安全を確保するとともに、工事に伴う騒音対策を丁寧に何度も説明しながら実行したことで、住民との信頼関係が生まれ、トラブルもなく無事故で難工事を完成させました。



〔農村整備課、林務課〕

中部農林振興局長賞：（株）長友組

ブーゲンビリア贈呈 ～宮崎空港から青島中学校へ～



県では、県民一人ひとりの緑化に関する意識の高揚を図り、地域・学校などの身近な緑の環境づくりを進める「**県民緑化推進運動**」に取り組んでおります。今回は、**宮崎空港ビル(株)**の取組を紹介します。

宮崎空港ビル(株)では、平成26年に空港の名称に「ブーゲンビリア」の名前を冠したこともあり、地域の方々と連携して「花のあるまちづくり」に取り組んでいます。

そして、この取組を県内全域に広げようと、平成11年からは毎年ブーゲンビリアの鉢を希望する県民にプレゼントしているほか、県内全市町村にブーゲンビリアを贈呈してきました。

さらに、今年からは県内の学校に贈呈しようと募集したところ、県内各地の12の小中学校から申込があり、中部管内では**青島中学校**に贈呈されました。

贈呈は10月26日(火)に行われ、主催者である宮崎空港ビル(株)大坪常務のあいさつの後、生徒代表の2名にブーゲンビリアの鉢が手渡されました。その後、全校生徒51名で校舎の周囲に約40本のブーゲンビリアをスコップを使って丁寧に植樹しました。

大坪常務からは「ブーゲンビリアは成長が早く1年中楽しめます。花を育てる喜びを感じてください」、生徒代表からは「大切に育てていきます。卒業してからも見に来ます」との言葉がありました。

ブーゲンビリアの花言葉は『情熱』『魅力』です。この花を育てることで、学校の環境緑化が図られ、生徒の皆さんがこの花言葉のように育ってくれることを願っております。



1本ずつ丁寧に植樹されました

植樹されたブーゲンビリア



ブーゲンビリアの成長とともに
青島中学校の生徒の皆さんの
将来を楽しみにしています！



宮崎県総合農業試験場

総合農業試験場では、本県の基幹産業である農業の発展のため、より生産性の高い栽培技術の開発や高品質で病害虫に強い品種の育成、機能性成分や残留農薬などの分析技術の確立など、農業を取り巻く様々な課題解決に取り組んでいます。

宮崎市佐土原町の本場には、正職員89名、会計年度任用職員108名が勤務しています。

組織機構

場長・副場長（総括・研究担当・専門技術担当）

本場

支場

企画情報室	Division of Planning and Information
管理課	Division of Management
生産流通部	Division of Production and Post-harvest
土壌環境部	Division of Soil Environment
生物環境部	Division of Biological Environment
生物工学部	Division of Biotechnology
作物部	Division of Common Crop
野菜部	Division of Vegetables
花き部	Division of Ornamental Plants
果樹部	Division of Fruit Trees
病害虫防除・肥料検査課	Division of Plant Protection and Fertilizer Inspection
鳥獣被害対策支援センター	Wild Animals Damage Prevention Center
専門技術センター	Agricultural Expertise Center

ハウスだけでも2.4ha、水田や畑は計22.6ha、全部合わせて、総面積は61haもの広さです。

令和3年度から、組織に専門技術センターが加わりました。試験研究だけでなく技術普及とも連携を強化します。

試験研究の方針

総合農業試験場では、第八次農業・農村振興長期計画の実現に向け、令和3年に策定した「宮崎県農畜水産試験研究推進構想」に基づき、次の3つを柱に試験研究に取り組んでいます。

① スマート時代の農業を支える技術開発

ICT等を活用した自動化技術による軽労・省力化、複合環境制御施設を活用した多収・高品質化技術の開発。

実需ニーズに対応した競争力のある新品種育成、耕種版インテグレーション等を支える高度な生産技術の開発。



複合環境制御におけるキュウリの養液栽培



スマート農機による軽労・省力体系の開発

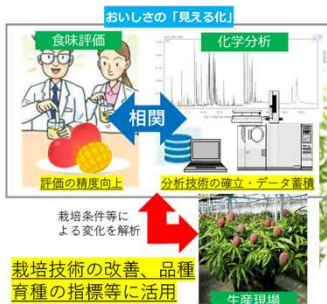


薬培養技術を活用した新品種育成

② 地域農業の魅力を活かし、新たな価値を共創する技術開発

流通・販売の要望に応える生育・出荷予測技術、おいしさの「見える化」、農産物の機能性、残留農薬分析技術の更なる高度化の実現。

亜熱帯果樹や多様な花き花木等、特徴ある品目の定着推進を支える管理技術確立や産地化されている地域の基盤品目の収益向上・経営安定に繋がる技術開発。



特徴ある新品目の栽培技術確立
(左：ライチ、右：りんどう)

③ 持続的で安全・安心な農業を実現する技術開発

気候変動に対応した栽培技術や品種の開発、総合的な植物防疫体制の確立。

資源循環、脱炭素化の実現に繋がる、効率的な施肥体系など持続可能な農業を目指した技術開発。



新奇病害虫や難防除病害虫の防除対策確立



日持ち性や高温耐性を持つ品種の開発（スイートピー）



植物や土壌のリアルタイム・迅速診断技術の開発

新規採用職員を紹介します



今年度、中部農林振興局には、2名の新規採用職員が配属されました。
入庁して早8か月。これまでの県庁生活や今後の目標について聞いてみました。



農村整備課
農地整備担当

猪股健太郎 技師



地域支援課
地域振興担当
(中部農業改良
普及センター)

池田美玖 技師

担当業務を教えてください

危険ため池の堤体等を改修するため池等整備事業（三百坊地区）と、畑作地帯における営農環境の総合的な整備をする畑地帯総合整備事業（住吉2期地区）を担当し、工事の発注や現場監督等を行っています。



新しく就農される方の相談対応や、青年等就農計画作成の支援、SAP活動の支援、6次産業化に関することを担当しています。

最近では、農業者研修の業務も担当しています。

県庁生活はいかがですか？

コロナ禍で研修等が延期・中止になったり会食がなくなったりと、同期と会うことができない状況が続きました。

しかし、最近是新採アドバイザー研修等で農業土木職以外の職種の同期と知り合う機会もあり良かったです。

これからも横のつながりを大切にし、長い県庁生活を楽しんでいきたいです。

10月に新型コロナウイルスの緊急事態宣言が明け、普及センターの担当内のみではありませんでしたが、歓迎会を開いていただきました。

上司の方と職場以外で話す機会はほとんどなかったため、楽しく、勉強になる時間を過ごせました。

今後の目標を教えてください

何をするにも初めてする作業が多く、先輩職員に聞きながら業務を進めています。

来年度は業務量も増えることから、まずはしっかり自分で考えることを目標に業務に取り組み、成長していきたいです。

趣味が多いので、休日は事前にやることを決めるのではなく、ドライブに行ったり、漫画喫茶で時間を過ごしたりと、その日の気分でやることを決めて過ごしています。

まだまだ分からないことばかりですが、日々成長していけるよう勉強しながら、業務に務めていきます。

就農を希望される方々や6次化に取り組みたい相談者の方々に、正確で適切な情報を提供できるよう、制度資金や各種事業について、アンテナを高く情報収集を行い、信頼される県職員になりたいです！

休日は早起きして家の周りをつまみ食い散歩しています。最近は気温も丁度良くなってきたので気持ちよく散歩ができます。

まだまだ至らない点は多くありますが、少しでも早く一人前の県職員になれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



「山の神」について

皆様は、「山の神」を御存知ですか？

中部農林振興局内には、山の仕事に携わる方の安全を祈願して、「山の神」を祀っています。今回は、この「山の神」について御紹介させていただきます。

(注) 諸説あります。昔からの言い伝え等をもとに、表現もそのまま引用しておりますので、あくまでも参考としてお読みください。



山の神(やまのかみ)とは・・・？

山の神(やまのかみ)は、山に宿る神の総称で、山神(やまがみ)とも言います。

猟師・木こり・炭焼きなどの山民にとっての山の神は、自分たちの仕事の場である山を守護する神です。

山の神祭りの日

山の神祭りの日(宮崎では旧暦の1月16日・5月16日・9月16日)は、山には入らず仕事を休み、お供え物を一新し、直会(なおりい。お供え物を下げて戴く行事)をして山の作業の安全を祈ります。

森林組合や林業事業体では、労働安全大会などを実施し、作業班員の日ごろの労をねぎらうこととしてしています。(年1回)

山の神＝女神??

民間信仰では、山の神と云えば女神。そのため(祭りの日などに)女性が山に入ることを嫌うとされます。

特に、山の神は醜女(しこめ)と言われ、そのため美女が山に入ると妬み、土石流や吹雪などを起こすそうです。ただし、自分より醜い女性が来ると喜んで山の幸を分け与えるとされています。

これは、大山祇神(オオヤマツミノカミ)の長女、磐長姫(アシナガヒメ)の伝説に由来するとも考えられています。

土地によっては、容姿が醜い「オコゼ」を供える風習もあるそうです。



自分の妻のことを「山の神」というのも、山の神＝女性という信仰に由来しているよ。

【林務課職員が実際見聞きした光景】

初めて入る山には、
山に神に挨拶をして
作業の安全を祈っていた
自分のお弁当を一口
お供えしていた
写真を嫌う山の神には、
事前にお断りしていた

日本神話の山の神様



日本神話に出てくる山の神様は、大山祇神(オオヤマツミノカミ)。「ツ」は「の」、「ミ」は神霊という意味なので「オオヤマツミ」は「大なる山の神」という意味になります。

綾町では、2月になると、女の子の健やかな成長を願う大きな

「ひな山」が町を彩ります。

「ひな山」の由来は、女性は昔から山の神とされ、山の神に相應しいもので御祝いをしてあげなければ、という想いから作られたものと云われています。



山から田へ、そしてまた山へ

農民の間では、春になると山の神が、山から降りてきて「田の神」となり、秋には再び山に戻るといいう信仰があります。

山の仕事に携わるすべての方が、安全で豊かでありますように！！



[林務課]